



川崎

35 川崎市立日本家園 民家の歴史を体感できる野外博物館
江戸時代の民家、水車小屋、歌舞伎舞台など25件の文化財建造物を移築した野外博物館です。

36 若宮八幡宮郷土資料室 かつて大師でも海苔がとれていた
川崎大師駅南口より徒歩3分という交通の便の良い所に当資料館があります。

37 明治大学平和教育登戸研究所資料館 “秘密戦”を学べる唯一の資料館
当館は、明治大学生田キャンパス内にある、戦時中に登戸研究所が行ったことから展示する資料館です。

38 川崎市民ミュージアム 国内初、漫画を収集した複合文化施設
川崎の成り立ちと歩みを考古、歴史、民俗などの豊富な資料で紹介する博物館と、都市に集まる人々の刺激から生み出されたポスター、写真、漫画、映画、映像など、近現代の表現を中心に紹介する美術館との、2つの側面から収集された多彩なコレクションと、独自性のある企画が館の特色です。

39 電車とバスの博物館 みんなが楽しめる、体感型ミュージアム
東急線の自走車両やバスの展示、HOゲージの模型が走る「パノラマシアター」、お子さまでも運転ができる「東横線 CG シミュレーター」、プロ仕様の「8090系シミュレーター」、Nゲージの模型レタラームもある「Nゲージパーク」、昭和40年代に活躍したバスの運転シミュレーターもあり、映像を見ながら運転体験もできます。

40 かわさき宙と緑の科学館 (川崎市青少年科学館) 毎月変わる生解説のプラネタリウム投影
緑豊かな生田緑地内にある自然科学系博物館です。展示室は、川崎の大地、丘陵の自然、生田緑地ギャラリー、街の自然、多摩川の自然と5つのコーナーで展開するほか、天文展示、科学工作展示があり、自然観察会、天体観測会、科学実験教室などの体験学習イベントも楽しめます。

41 川崎市岡本太郎美術館 五感で楽しむ「体験型美術館」
川崎市ゆかりの芸術家岡本太郎の芸術を堪能できる岡本太郎美術館では、年間を通じ様々な展覧会を開催しています。

42 川崎市平和館 平和への理解を深める資料館
平和であるというのは、どういうことでしょうか?平和館では戦争だけでなく、貧困や差別など、平和な生活を脅かす多様な要素を展示し、来館者の皆様による意味での平和について考えていただけるようになっています。

43 (公社)川崎・砂子の里資料館 川崎浮世絵ギャラリーで展示
建物の改築に伴い、惜しまれながら閉館いたしましたのが、現在は川崎市が作られ、川崎市文化財団が運営する、京浜間唯一の浮世絵展示場の「川崎浮世絵ギャラリー」にて毎月無償で貸し出しております。

3 三浦
44 鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム
2019年「神奈川県立近代美術館 鎌倉館」の建物を引き継いだ鶴岡八幡宮により、耐震工事を経て「鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム」として開館しました。

45 観音ミュージアム 体感・発見!観音さまのみつ
長谷観音の名で親しまれる鎌倉長谷寺。本尊の十一面観音像は国内屈指の巨像であるとともに、造額から1300年を経た霊像として知られます。

46 記念艦三笠 歴史を語り継ぐ船の上のミュージアム
「三笠」は、東郷平八郎司令官率いる連合艦隊の旗艦として、1905年5月、対馬沖にロシアのバルチック艦隊を迎え撃ち、世界海戦史上稀な大勝利を取めました。

47-1 横須賀市自然・人文博物館 三浦半島の自然と歴史を学べる博物館
自然館入口ではナママン像の全身骨格模型がみなさまをお迎えし、三浦半島でみられる動物や昆虫、魚類などの標本や生態写真、地形などを展示しています。

47-2 馬堀自然教育園 残したい三浦半島の丘陵と水辺の自然
馬堀自然教育園は三浦半島の水辺や山林の動植物を保全しています。園内にはため池や水路のほか日陸軍時代の建物もあり、一周約20分の観察路が整備されています。

47-3 天神島臨海自然教育園 残したい三浦半島の海岸の自然
天神島にはスカシユリ、ハマボウなど多くの海岸植物が育ち、海岸や周囲の海には多種多様な海洋動物がみられます。

42 鎌倉国宝館 鎌倉の至宝を間近に見られる博物館
鎌倉国宝館は、1923年の関東大震災で地域の文化財が失われた経緯のもと、不時の災害から由緒ある文化遺産を保護する使命を担い、鎌倉市域に所在する寺社から多数の宝物の寄託を受け、1928年に開館しました。

47-4 ヴェルニー記念館 横須賀製鉄所があった場所で体験学習
ヴェルニー記念館は、横須賀製鉄所の首長として日本の近代化の基礎を築きあげたフランソワ・ヴェルニーの功績と意義を伝える体験学習施設です。

48 観音崎自然博物館 自然とふれあう生きた博物館
東京湾集水域の「リアルな自然と生態」をテーマとして、観音崎にある海藻・季節の花々・草本・木本・機生物・昆虫・両生類・爬虫類などを展示しています。

49 神奈川県立大船フラワーセンター リニューアルした大船フラワーセンター
神奈川県内の観賞植物の生産振興と花卉園芸の普及のため、昭和37年に神奈川県農業試験場の跡地に開設されました。

50 葉山しおさい博物館 相模湾の海洋生物を学ぶ博物館
1987年に昭和発祥の地として歴史に残る葉山御用邸跡隣部跡地に開館した葉山しおさい博物館は、相模湾の海洋生物を通じて三浦半島沿岸域の自然について学べる博物館です。

51 山口蓬春記念館 越きのある美術館と日本庭園
日本画家・山口蓬春の作品をはじめ、研鑽の俤びる素描、模写などのほか、蓬春が長年にわたり収集した古美術品の数々を、年間5回の展示替えを通じてご覧いただけます。

52 逗子市池子遺跡群資料館 池子の森自然公園内にある資料館
池子遺跡群資料館では池子遺跡群で出土した旧石器時代から近代にわたる資料を展示しています。

53 鎌倉宮宝物殿 明治天皇行在所を改築した宝物殿
鎌倉宮宝物殿は、明治6年(1873)の明治天皇御親拝の際に行在所とされた建物を利用しています。

54 鎌倉国宝館 鎌倉の至宝を間近に見られる博物館
鎌倉国宝館は、1923年の関東大震災で地域の文化財が失われた経緯のもと、不時の災害から由緒ある文化遺産を保護する使命を担い、鎌倉市域に所在する寺社から多数の宝物の寄託を受け、1928年に開館しました。

55-1 神奈川県立近代美術館 葉山館 日本で最初の公立近代美術館
1951年に日本初の公立近代美術館として、鎌倉の鶴岡八幡宮境内に鎌倉館が開館しました。2003年に3番目の建物として葉山館が開館し、2016年に鎌倉館が閉館した後は葉山館と鎌倉別館の二館体制で活動しています。

55-2 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
1984年に2番目の建物として開館した鎌倉別館は、彫刻庭園に面したテラスにカフェスペースなどを増設し、アップセビリティも向上させました。

県央
86 女子美アートミュージアム 女子美術大学の付属美術館
女子美術大学は1900年の創立から120数年の歴史を持ち、片岡球子、三岸節子、堀文子をはじめとする多くの著名作家を輩出しています。

87 ロマンカーミュージアム 電車だけじゃない、ワクワクを。時代を彩った車両が並ぶロマンカーギャラリー
神奈川県を横断する小田急の特急「ロマンカー」。新宿から小田原・箱根、江戸島へ走る「ロマンカー」をテーマにしたミュージアムが、2021年4月に小田急線海老名駅すぐそばにオープンしました。

88 大和市つる舞の里歴史資料館 大和市つる舞の里歴史資料館
大和市つる舞の里歴史資料館は、旧石器時代研究の拠り所となった月見野遺跡群の中にあり、地域の歴史資料を収集、保管し、展示活用すると共に、市民の方々の郷土の歴史に対する理解を深めるために建設されました。

89 松蔭大学資料館 吉田松陰について学ぼう
本資料館は、1941年に世田谷に開設されました。吉田松陰の美学精神に基づく「知行合一」を校是とした創設者の建学精神に則り、社会で活躍する「ホスピタリティ(他者を思いやる心)」を基盤として人間形成を図り、心身共に健全な人材の育成をすることが第一の目的です。

90 愛川町郷土資料館 来て、見て、楽しんで
2009年に開館した歴史・自然に関する展示施設です。入口では、約300万年前の古代象の化石標本が来館者をお迎えします。

91 海老名市立郷土資料館 海老名市温故館 相模国分寺跡とレトロな建物が見どころ
当館は、大正7年に建てられた旧海老名村役場の建物を利用した郷土資料館で、海老名市内の考古・歴史・民俗資料を展示しています。

92 あつぎ郷土博物館 丸ごとあつぎ!自然の中にある博物館
平成31年1月に開館した、「あつぎ」の歴史や文化、自然を紹介している施設です。メインとなる基本展示室では、地学、考古学、歴史学、民俗学、自然科学の5つの分野で構成し、太古の昔から現在までの「あつぎ」を丸ごと理解できるような展示をしています。

93 相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら いろいろ体験水族館
相模川に生息する生き物を中心に展示している淡水魚水族館。上流から河口まで約113kmの相模川を再現した40mの「流れるアクアリウム水槽」や、川川に直接エサやり体験(エサ有料)が出来る「おさかなトレーナーになろう!!」などお子様から大人まで楽しめます。

94 光と緑の美術館 イタリア20世紀の巨匠たち
光と緑の美術館は、相模原市上溝在住の鈴木正彦(相模原土地開発株式会社及びゼストデニスクラブ代表)が、平成6年(1994年)11月26日に設立した市内で初めての個人美術館です。

95-1 相模原市立博物館 相模原市の魅力を実感!「森の中の博物館」
相模原市の自然・歴史と宇宙について学べる総合博物館です。1,400点を超える実物資料のほか、復元した江戸時代の開拓家や段五郎のジオラマなどを展示する自然・歴史展示室、「宇宙つながる」をテーマにした天文展示室があります。

95-2 尾崎弔堂記念館 議会政治の父 尾崎行雄(弔堂)を紹介
尾崎行雄(弔堂)の生誕地に建設された記念館です。尾崎行雄は、第1回帝國議会上院議員として初当選以来、連続当選25回、衆議院議員として60年余に亘り活躍しました。特に、東京市長時代に米田フシトへ、3,000本もの桜を寄贈したほか、普通選挙の実施や不戦を退げるなどの業績を残しています。

95-3 吉野宿ふじや 甲州道中の名残りを留める貴重な建物
明治29年の吉野宿大火後に建てられた、甲州道中の旅籠の名残りを留める建造物で、市登録有形文化財に登録されています。

※記載してありますNo.とは裏面の館情報No.と一致しています。

重要文化財となった鎌倉文華館 鶴岡ミュージアムの夜景 (旧神奈川県立近代美術館)
表紙の写真は上:三笠公園内にある建つ東郷平八郎の銅像と三笠(記念艦三笠)中:時代を彩った車両が並ぶロマンカーギャラリー(ロマンカーミュージアム)下:プラネタリウム投影機 MEGASTAR-III FUSION(かわさき宙と緑の科学館(川崎市青少年科学館))
発行:神奈川県博物館協会 〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60 神奈川県立歴史博物館内 TEL:045-201-0926 FAX:045-201-7364 E-mail:kanagawa-kenpaku@doiphon.ocn.ne.jp
twitter.com/kngw_kenpakujo
2021年11月20日発行 印刷:(株)TAKT-JAPAN